

・手甲・リストバンドはユニフォームと同色が望ましい。

※なお、このユニフォーム規則は男子第 62 回女子第 61 回西日本学生バスケットボール選手権大会のみ適用される。

- 6.ベンチ
- ・ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームが、オフィシャル席に向かって右側とする。
 - ・ベンチにはゲームエントリーされた選手及び、スタッフ以外入ることができない。
- 7.オフィシャル
- ・オフィシャルは、全ゲーム主管学連の指定により行う。（組合せで確認の事）
 - ・オフィシャルに当たっているチームは必ず 10 分前までに集合し、原則 7 名で行うこと。
- 8.メンバー表
- ・メンバー表は、主管学連指定の用紙を用い、関西学生バスケットボール連盟総会また、代表者会議でチェックを受け試合当日開始 45 分前には、会場本部にそのコピーもしくは学連指定メンバー表を提出する。
- 9.ゲーム開始
- ・ゲーム開始は、原則として定刻通りに開始する。但し、前ゲームが定刻に終了しない場合、前ゲーム終了 10 分後に開始する。
- 10.ウォームアップ
- ・大会 7 日目まで前ゲームのハーフタイムに、コートで行うことができる。（最終日は指定）
 - ・第 1 試合のアップでのコート使用は、**会場設営が終わり次第可とする。**
 - ・没収試合または、棄権が発生したコートでの練習は、定刻開始 20 分前から使用可能とする。（ボール使用可）
- 11.棄権
- ・やむを得ない理由により棄権する場合は、**平成 24 年 5 月 10 日（木）必着**までに、主管学連まで大会棄権届を提出すること。（FAX 可）
 - ・試合開始予定時刻より 15 分遅れた場合は棄権とみなす。
 - ・無断で棄権した場合は 2 年間の出場停止とする。
- 12.シード権
- ・シード権は、昨年大会（2011 年）のベスト 8 チームをシードにし、次にベスト 16 チームを抽選により決定する。
- 13.注意事項
- ・競技中、1 チームでプレイできる外国人選手を 1 名とする。
 - ・試合球は 12 面体を使用する。（主管学連で用意する）
 - ・開場時刻は第 1 試合開始時刻の 1 時間半前とする。
 - ・ハーフタイムの練習は、次のゲームのチームのみ行える。
 - ・選手は、危険と思われるものは身につけない。（指輪・ピアス・ヘアピンなど）
 - ・ビデオを撮影する際はバッテリーを使用する。（会場のコンセントの使用禁止）
 - ・イン・アウト用シューズの区別をはっきりさせる。
 - ・各チームは、負傷に対しての処置に配慮し、保険証または、そのコピーを持参する。
*大会中、各自でスポーツ傷害保険に加入するなど、自己責任で対処すること。試合中の事故についても主催者は責任を負わない。
 - ・主管学連の発行する、ID カードの提示のない者は、フロアへの出入りを認めない。
 - ・各チームで出したゴミは必ず各チームで持ち帰る。
 - ・貴重品の管理は各チームで行う。
 - ・各施設の利用規則を厳守する。

※上記の規定にない競技上の問題が生じた場合は、本大会競技委員会の裁定に従うこと。

西日本学生バスケットボール連盟